

関西 宮城県人合報

発行所
大阪市北区梅田1-3-1-900号
(大阪駅前第一ビル9階)
宮城県大阪事務所内
関西宮城県人会
責任者 佐藤 勝

「大崎耕土」が 世界農業遺産に認定



写真提供: 大崎市世界農業遺産推進課



宮城県知事 村井嘉浩

関西宮城県人会の皆様には、日頃からふるさと宮城の振興と発展のため、格別の御支援と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

はじめに、今年6月の「大阪府北部地震」「平成30年7月豪雨」及び9月の「台風21号」と自然災害が相次いで発生いたしました。犠牲になられた方々の御冥福を心からお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発生から7年7か月余りが経過いたしました。これまで、震災からの復興を最優先課題として、全国各地世界中から温かい御支援をいただきながら、県民の皆様と力を合わせて懸命に取り組んでまいりました。その結果、復興は着実に進み、今年度中に全ての災害公営住宅が完成し、防災集団移転促進事業も全地区で住宅等が建築できる見込みとなりました。また、今年3月には、三陸縦貫自動車道の大谷海岸から気仙沼中央インター

チェンジ間が開通いたしました。部分開通とはいえ、三陸道が気仙沼市まで延伸されたことは、復興の最終段階に向けた大きな一歩であると考えております。

今年度は、「宮城県震災復興計画(平成23年10月策定)」の最終ステージである「発展期」(3年間)の初年度となります。「震災復興の総仕上げ」「地域経済の更なる成長」「安心していきいきと暮らせる宮城の実現」「美しく安全なまちづくり」を政策推進の基本として、復興に向けた施策に最優先で取り組むとともに、未来を担う子どもたちに活力と安らぎに満ちた宮城を託すため、市町村と力を合わせながら、地方創生の取組も併せて推進してまいります。

また、昨年12月には、本県の大崎地域における中世から続く大崎耕土の巧みな水管理による水田農業システムなどが高く評価され、東北で初めて世界農業遺産に認定されたほか、今年10月には韓国版「宮城オルレ」が気仙

沼市唐桑地区と東松島市奥松島地区でオープンいたしました。また、今年度は、人気アイドルグループ「Hey! Say! JUMP」をキャラクターに起用した観光キャンペーンを展開し、交流人口を拡大させ、地域経済の活性化や魅力ある地域づくりに向けた施策を強力に推進しているところでございます。

東日本大震災から「創造的な復興」を成し遂げ、「生まれてよかった、育てよかった、住んでよかった」と県民の皆様が実感できる宮城県となるよう、今後とも県民の皆様と共に進んでまいりたいと考えております。関西宮城県人会の皆様には引き続き、ふるさととの振興と発展のため、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げますとともに、震災を乗り越え、二歩一歩前に進もうとしている「ふるさと宮城」に足をお運びいただければ幸いです。

結びに、関西宮城県人会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝を心よりお祈り申し上げます。あいさついたします。

沼市唐桑地区と東松島市奥松島地区でオープンいたしました。また、今年度は、人気アイドルグループ「Hey! Say! JUMP」をキャラクターに起用した観光キャンペーンを展開し、交流人口を拡大させ、地域経済の活性化や魅力ある地域づくりに向けた施策を強力に推進しているところでございます。

東日本大震災から「創造的な復興」を成し遂げ、「生まれてよかった、育てよかった、住んでよかった」と県民の皆様が実感できる宮城県となるよう、今後とも県民の皆様と共に進んでまいりたいと考えております。関西宮城県人会の皆様には引き続き、ふるさととの振興と発展のため、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げますとともに、震災を乗り越え、二歩一歩前に進もうとしている「ふるさと宮城」に足をお運びいただければ幸いです。

笑顔咲くたび 伊達な旅
仙台・宮城
Sendai & Miyagi, where smiles blossom.

ふるさとみやぎの総合案内所
宮城県大阪事務所

〒530-0001 大阪市北区梅田一丁目3-1-900
大阪駅前第一ビル9階
電話 06-6341-7905
FAX 06-6341-7906
どうぞ、お気軽にご利用ください。

かける
仙台放送

【関西支社】
〒530-0001
大阪市北区梅田2-4-9 ブリーゼタワー10F
TEL.06-6344-6885

ホームページ
<http://www.ox-tv.co.jp>

TBC 東北放送

大阪支社
〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-700
(大阪駅前第一ビル7階)
☎ 06-6341-7134(代)

本社
〒982-0831 仙台市太白区八木山香澄町26-1
☎ 022-229-1111(代)

東北の代表紙
河北新報社

大阪支社長 木村 浩人

本社 〒980-0860
仙台市青葉区五橋一丁目2番28号
TEL 022-227-1104
大阪支社 〒530-0041
大阪市中央区北浜2丁目1番23号
TEL 06-6227-1105(代)
FAX 06-6227-1106

あいさつ



関西宮城県人会
会長 佐藤 勝



昭和38年(1963年)2月平塚会長が阪神地区宮城県人会を発足後、歴代会長及び関係各位の皆様のおかげで、55周年を迎えることが出来ました。この間平成23年(2011年)3月11日に東日本大震災という我々の故郷が大災害を受け、7年過ぎても仮設住宅で御苦労されている方々がまだまだ沢山の皆様がおられるのを思うと心が痛みます。今年には近畿二府四県もゲリラ豪雨の被害を受け、会員の皆様も大変ご苦労されたこととお見舞い申し上げます。

前回は記述しましたが県人会は親睦団体であり、高齢化が進む現在は話し相手もない孤独で寂しい生活を送ることは認知能力の低下にもつながります。故郷を離れて老後を迎える会員の皆様にとって、抛りどころとしての県人会の場が大切と考えております。若い人も一緒に年齢を重ねるとの出会い、交流に感謝して生活することが肝要と思います。

表紙の写真 豊かな大崎耕土

大崎市、色麻町、加美町、涌谷町、美里町の1市4町に広がる「大崎耕土」。この地域の農業システムが未来に残すべき「生きた遺産」として、平成29年12月に世界農業遺産に認定されました。

認定により、伝統的な水管理システムや農業が育む文化、生物多様性、美しい農村の景観などの重要性が再認識され、次の世代へ引き継がれていくことが期待されます。

世界農業遺産とは？

世界的に重要かつ伝統的な農林水産業を営む地域(農林水産業システム)を、国連食糧農業機関(FAO)が5つの基準と保全計画を基に評価、認定する制度です。

平成30年3月現在、19か国49地域が認定され、日本では、新潟県佐渡地域、石川県能登地域など11地域が認定されています。

平成三十年度

関西宮城県人会総会開催

平成三十年度 第五十五回関西宮城県人会総会及び懇親会

日時：平成二十九年十月十二日(土)午前十時四十五分から
場所：ホテルグランヴィア大阪 名庭B
参加者数：六十五名(うち来賓八名)

総会

第五十五回定時総会は来賓を含む六十五名の方々にご参加いただき、ホテルグランヴィア大阪にて開催されました。会の冒頭にさきがけ東日本大震災にて亡くなられた方々に対し、黙禱を捧げ哀悼の意を表しました。

続いて佐藤会長代行(名誉会長)からの挨拶後、菅原常夫さんを議長に選任し議事を進めていきました。

その後「総務部会」「事業部会」「会報部会」「婦人部会」「特別部会」と一年の事業報告並びに次年度の予定を報告いたしました。また事務局より収支決算報告後、会計監事から監査報告があり拍手をもって承認されました。

次に諸事情により任期半ばで前会長が退会されましたので、新会長並びに後任の会計監事

の選出を行いました。これからの当会のさらなる発展を目指し、また会員からの強い要望がありましたので、執行部より佐藤名誉会長の再登板を提案し満場一致で承認されました。続いて新たな会計監事には小森七子さん、船石渉さんが選出されました。

懇親会

今回は宮城県より山田副知事をはじめ、京都宮城県人会様、中京宮城県人会様、東北放送大阪支社長様、河北新報社大阪支社長様、十七銀行大阪支店長様から御列席を賜りました。

続いて「平成三十年度事業計画案及び収支予算案」について事務局から説明があり、その後会長に選出された佐藤名誉会長から挨拶並びに新役員の指名と紹介を行いました。また新役員を代表して花輪副会長へ委嘱状交付と新会

員紹介を経て滞りなく総会を終了しました。

を讃え、宮城県知事より感謝状を授与、関西宮城県人会より記念品が贈呈されました。

その後、御来賓の方々を代表しまして山田宮城県副知事よりご祝辞を頂戴致し、並びに御列席賜りました来賓の方々、祝電のご紹介をさせていただいた後、中京宮城県人会会長西城峻様より乾杯の御発声を賜りました。

アトラクション

今回のアトラクションは仙台を拠点に活躍中の馬頭琴奏者のバヤラトさんにお越しいただきました。バヤラトさんは中国内モンゴル自治区のご出身でわ

抽選会

その後は例年恒例の「お楽しみ抽選会」が行われました。今回も協賛企業様より景品としてたくさんの素敵なお品を賜ることが出

来ました。心より感謝を申し上げる次第です。抽選会では自分の番号が呼び上げられるたびに歓声と笑い声が絶えず大変な盛り上がりでした。

閉会にあたり京都宮城県人会会長伊藤紀美男様のご発声による万歳三唱で無事、総会並びに懇親会を終えることが出来ました。最後にこの度の総会を成功裏に終えることが出来ましたのはひとえに関係企業様、当会員の皆様、宮城県大阪事務所の方々の協力とご尽力の賜物によるものと心より感謝申し上げます。

小林正義 (名取市出身)



県人会功労者表彰



菅原議長による議事進行



佐藤会長あいさつ



和やかなひととき



山田副知事からの祝辞



お楽しみ抽選会



話も弾みます



バヤラトさんと奥様の素晴らしい共演



平成29年11月11日(土) 平成30年度 関西宮城県人会総会 於 ホテルグランヴィア大阪

第55回 総会・懇親会協賛品 (敬称略)

お土産

- 株式会社一ノ蔵 日本酒
- 仙台味噌醤油株式会社 仙台味噌みそ汁
- 麒麟ビールマーケティング株式会社 缶チューハイ
- 株式会社河北新報社 タオルハンカチ
- 株式会社七十七銀行 タオル
- 宮城県 ひとめぼれ、ササニシキ

記念品 (お楽しみ抽選会景品)

- 株式会社やまや 日本酒
- 株式会社ユアテック お菓子
- カメイ株式会社 日本酒、ワイン
- 一般財団法人蔵王酪農センター チーズ詰め合わせ
- アイベックスエアラインズ株式会社 オリジナルボールペン
- 全日本空輸株式会社(ANA) 今治タオル、オリジナルボールペン
- 株式会社ホテルグランヴィア大阪 お菓子
- 株式会社宮城テレビ放送 バスタオル、フェイスタオル、ハンカチタオル
- 株式会社仙台放送 減災風呂敷
- 東北放送株式会社 スポーツタオル
- 公益社団法人宮城県物産振興協会 お菓子

平成30年度 役員名簿

(敬称略、役職別・五十音順 H30.11現在)

相談役	菅原 常夫	事務局長	二階堂 幸一
〃	中川 昭吉	常任幹事	岩城 彰人
参与	三野 宮	〃	木村 浩人
〃	鈴木 民二	〃	武山 愛武
〃	高橋 俊	〃	森 浩司
〃	高辻 実	〃	山田 功治
〃	東条 三子	幹事	佐藤 百治
〃	長谷川 信健	〃	須藤 七七子
〃	松村 彦二	会計監事	小森 七子
〃	安彦 健	〃	船石 涉
会長	佐藤 正勝		
副会長	小林 正義		
〃	土谷 美江		
〃	花輪 敬子		
〃	法島 雄勝		

55周年企画 ①

宮城県&関西宮城県人会等の出来事 【1963年(昭和38年)~2017年(平成29年)】 主要トピックス

1967(昭和42年)
●9月10日 県内初の有料橋「松島福浦橋」完成
●12月15日 黄金山産金遺跡(涌谷町)が国の史跡に指定

1966(昭和41年)
●1月7日 県人会便り初版を発行
関西宮城県人会の会旗作成
●12月10日 第1回定時総会を開催

1965(昭和40年)
5月 佐々木清蔵氏が二代目会長に就任
県人会事務所を河北新報社大阪支社内に置く
●10月15日 仙台市八木山動物園 開園
●10月27日 「仙秋サンライン」 開通

1964(昭和39年)
●9月27日 有料道路「蔵王ハイライン」開通
●10月1日 東海道新幹線(東京-新大阪) 開通
●10月10日 東京オリンピック開催(〜10/24)

1963(昭和38年)
平塚義助(初代会長に就任)
●2月20日 平塚義助の自宅を事務所所に阪神地区宮城県人会を発足
●6月1日 女川〜雄勝間「リアスブルーライン」開通
●8月8日 蔵王国定公園 誕生

1972(昭和47年)
阪神地区宮城県人会発足10周年
●1月 関西宮城県人会に改称する
●5月13日 千日デパート(大阪)が火災し多数の被害者が出る
●7月1日 有料道路「松島パノラマライン」開通

1971(昭和46年)
●7月17日 仙台港開港し県内の物流拠点となる
●4月1日 有料道路「牡鹿コバルトライン」開通

1970(昭和45年)
●12月24日 県人会事務所を七十七銀行大阪支店内に置く
●3月15日 大阪万博開幕(〜9/13)
●2月16日 宮城県大阪物産観光事務所開設

1969(昭和44年)
●3月31日 大阪市電廃止となる
●7月20日 アポロ11号が人類初の月面着陸
●7月15日 宮城〜岩手を結ぶ「唐桑トンネル」開通

1968(昭和43年)
定時総会11月と決定する
●7月22日 栗駒国定公園 誕生
●12月5日 七十七銀行 大阪支店営業開始
宮城県木(ケヤキ)が尼崎市に贈呈される

1977(昭和52年)
●11月15日 東北自動車道「古川〜築館」開通
●12月11日 三陸縦貫鉄道気仙沼線全線開通
●12月15日 新仙台駅開業

1976(昭和51年)
●3月31日 仙台市電廃止
●4月16日 大阪マルビル開業し梅田の象徴となる
●7月1日 空路「仙台〜大阪」就航
●8月1日 戦災で焼失した瑞鳳殿の再建、一般公開

1975(昭和50年)
●1月21日 仙台湾自転車道オープン
●4月1日 東北自動車道「岩槻〜仙台南」開通
●11月28日 東北自動車道「仙台南〜泉」開通

1974(昭和49年)
●8月 石巻新漁港が開港
●10月7日 東北歴史資料館オープン

1973(昭和48年)
第一次オイルショック
●8月1日 牧山有料道路オープン
●11月27日 東北自動車道「白石〜仙台南」開通
●12月12日 鬼首スキー場オープン

1982(昭和57年)
関西宮城県人会発足20周年
●1月24日 大阪女子マラソン第1回開催
●6月23日 東北新幹線(大宮-盛岡間【465.2km】)開業
●10月2日 仙台松島有料道路が開通(初原-根廻)

1981(昭和56年)
●2月1日 仙台南有料道路 開通
●4月1日 宮城県原子力センター オープン
●4月15日 宮城〜山形「笹谷トンネル(全長3,385m)」開通

1980(昭和55年)
●5月30日 漆沢ダム 完成
●11月1日 東北新幹線「新古川駅舎」完成

1979(昭和54年)
●3月30日 「南三陸全華山国定公園」誕生
●7月20日 日和山大橋有料道路 開通

1978(昭和53年)
第二次オイルショック
●5月20日 成田空港開港
●5月20日 仙台西道路「青葉山トンネル」貫通
●6月12日 宮城県沖地震

1987(昭和62年)
NHK大河ドラマ「独眼竜政宗」による政宗ブーム
●7月15日 仙台北線地下鉄(東北地方初の地下鉄)開業
●7月18日 仙台港で未来の東北博覧会開催(〜9/28)

1986(昭和61年)
●4月11日 大坂ビジネスパーク(ツイン21)竣工
●4月26日 チェルノブイリ原子力発電所事故(ウクライナ)
●9月27日 仙台松島有料道路が全線開通

1985(昭和60年)
●3月14日 東北新幹線「上野-大宮間(27.7km)延伸開業
●8月12日 日本航空123便墜落事故
●10月16日 阪神タイガースリーグ優勝

1984(昭和59年)
11月 木村 盛氏が三代目会長に就任
●3月18日 江崎グリコ社長誘拐事件発生

1983(昭和58年)
●4月15日 東京ディズニーランド開園
●10月6日 御堂筋パレード第1回開催

1992(平成4年)
関西宮城県人会発足30周年
11月 荒川大吾氏が四代目会長に就任
●12月 仙台空港2,500m滑走路使用開始

1991(平成3年)
銘柄米「ひとめぼれ」(水稲農林313号)として命名登録
バブル崩壊(昭和48年から続いた安定成長期は終了)後に拓銀、長銀、日債銀、山一証券、三洋証券などが倒産し金融危機をまねくことになる
●6月20日 東北新幹線 東京-上野間(3.6km)延伸開業

1990(平成2年)
●3月10日 東北新幹線「ひこま高原駅」開業
●4月1日 国際花と緑の博覧会【大阪】開幕(〜9/30)
●6月1日 佐藤忠良(彫刻家)記念館 オープン
●11月3日 大槻文平さん(勲一等旭日大綬章)名誉県民賞顕彰
西澤清一さん(勲一等瑞宝章)名誉県民賞顕彰
山本社一郎さん(勲一等瑞宝章)名誉県民賞顕彰

1989(平成元年)
●1月7日 昭和天皇崩御(宝算87)
●4月1日 消費税(3%)が初めて導入される
仙台市制100周年、政令指定都市(全国11番目)となる
●5月31日 宮城県庁 新行政庁舎 完成

1988(昭和63年)
●3月13日 青函トンネル(約53.9km【当時世界1位】)供用開始
●7月1日 阿武隈急行全線(槻木〜東福島)開業

1997(平成9年)
●4月1日 宮城大学(宮城県初の4年制私立大学)開校
●4月1日 消費税率を5%に引き上げ
●5月17日 第48回全国植樹祭が宮城で開催(〜5/19)

1996(平成8年)
●3月1日 仙台空港国際線旅客ターミナル開業
●8月11日 宮城県北部地震

1995(平成7年)
1月 三河通宏氏が五代目会長に就任
●1月17日 阪神・淡路大震災(死者:6,435名、行方不明者:2名、負傷者:43,792名)
●3月20日 地下鉄サリン事件
銘柄米「ささるまん」(ササニキBL)デビュー

1994(平成6年)
●3月30日 仙台東部道路(仙台空港〜仙台東間)開通
●9月4日 関西国際空港開港(世界初の人工島空港)
日本初(旅客・貨物)の24時間運用
集中豪雨被害
ブランド米「仙台(現ベガルタ仙台)」発足

1993(平成5年)
●3月25日 三陸自動車道(利府中〜鳴瀬奥松島間)開通
●5月22日 サン・ファン・パウティスタ号の進水式(石巻市)

2002(平成14年)
関西宮城県人会発足40周年
●4月27日 水の水族館(気仙沼市)オープン
●6月 2002 FIFAワールドカップ3試合開催
●12月18日 田中耕一さん(ノーベル化学賞)県民栄誉賞受賞

2001(平成13年)
●7月21日 石ノ森萬画館(石巻市)オープン
●9〜10月 第56回国民体育大会、宮城で開催
伊藤宗一郎さん(勲一等旭日桐花大綬章)名誉県民賞顕彰
●9月11日 アメリカ同時多発テロ事件
●10月5日 創立40周年記念植樹

2000(平成12年)
●3月 仙石線あおば通駅開設
●4月 宮城県総合運動公園宮城スタジアム供用開始

1999(平成11年)
国際航空貨物定期便(仙台〜ソウル間)開設
●5月 仙台市が人口100万人達成
●10月9日 東北歴史博物館オープン

1998(平成10年)
●3月20日 三陸自動車道(鳴瀬奥松島〜石巻河南間)開通
●3月29日 仙台〜上海、北京国際定期便就航
●11月19日 佐々木投手(横浜ベイスターズ、シアトルマリナーズ)県民栄誉賞受賞【第1号】

2007(平成19年)
●3月18日 仙台空港アクセス鉄道開業「美味し国 伊達な旅」
「食材王国 みやぎ」PR活動開始

2006(平成18年)
●1月1日 美里町誕生
●3月27日 荒川静香さん(金メダリスト)県民栄誉賞受賞
●3月31日 大崎市、新・気仙沼市誕生
●5月12日 宮城県知事へ佐藤会長が表敬訪問

2005(平成17年)
宮城県の人口が初めて減少に転じる
●4月1日 登米市、栗原市、新・石巻市、東松島市誕生
●8月16日 8.16宮城地震
●10月1日 南三陸町誕生

2004(平成16年)
11月1日 佐藤 勝氏が六代目会長に就任
●9月24日 東北楽天ゴールデンイーグルス創立
ダルビッシュ有投手(東北高校)【高校通算4回甲子園出場】

2003(平成15年)
●5月26日 三陸南地震
●11月11日 宮城県立こども病院(高度小児専門病院)開設
●7月26日 宮城県北部連続地震

2012(平成24年)
関西宮城県人会50周年記念総会(リーガロイヤルホテル大阪)
●2月10日 復興庁発足
●3月31日 岩手・宮城・福島県の地上アナログ放送が終了し、全国で完全デジタル化が完了し約60年の歴史に幕

2011(平成23年)
●3月11日 東日本大震災(観測史上最大規模の地震)
関西地区において被災支援活動を開始
天皇皇后両陛下が被災地をご訪問
震災避難者交流として44名の船上ツアー実施

2010(平成22年)
●3月22日 三陸自動車道(登米〜登米東間)開通
●3月27日 仙台北部道路(利府しらかし台〜富谷間)開通
●6月13日 小惑星探査機「はやぶさ」が地球に帰還

2009(平成21年)
●3月22日 三陸自動車道(桃生津山〜登米間)開通
●4月9日 岩隈久志さん(東北楽天選手)県民栄誉賞受賞
●6月30日 新歌舞伎座開館
●9月1日 本吉町が気仙沼市に合併
●11月8日 ベガルタ仙台が「J1」に昇格

2008(平成20年)
●6月14日 岩手・宮城内陸地震
●7月8日 くだおれ(大阪道頓堀)閉店

2017(平成29年)
11月11日 佐藤 勝氏が八代目会長に就任
●3月3日 南三陸さんさん商店街オープン
●7月31日 第41回全国高等学校総合文化祭(みやぎ総文2017)開催(〜8/4)
●9月7日 第11回全国和牛能力共進会宮城大会開催(〜9/11)
宮城県出品牛が第2区で優等賞1席(日本一)を受賞

2016(平成28年)
11月1日 高橋郁夫氏が七代目会長に就任
●11月1日 新執行部改組し新副会長が5人選任される
●4月16日 熊本地震発生
●10月5日 高橋礼華さん、松友美佐紀さん(金メダリスト)県民栄誉賞受賞
●10月10日 富谷市誕生
●10月30日 三陸沿岸道路(三滝堂〜志津川間)開通

2015(平成27年)
●3月21日 JR石巻線 完全復旧
●5月10日 水族館「マリニピア松島」閉館
●5月31日 JR仙石線 完全復旧、仙石東北ライン開通
●7月1日 水族館「仙台うみの杜」開業
●12月6日 仙台東西線地下鉄開業

2014(平成26年)
●4月1日 消費税率を8%に引き上げ
●4月26日 羽生結弦さん(金メダリスト)県民栄誉賞受賞、羽生選手の仙台市内凱旋パレード
●12月6日 常磐自動車道(山元〜相馬間)開通

2013(平成25年)
●3月 3月11日を「みやぎ鎮魂の日」に定める
●3月23日 大島架橋工式(気仙沼市)
●11月3日 楽天イーグルス 日本シリーズ制覇
●11月24日 楽天野球団と田中将大さん(東北楽天選手)県民栄誉賞受賞

随 想

ご挨拶に代えて



真野 仁孝
(石巻市出身)

初めまして、昨年入会しました真野と申します。この誌面をお借りし、私からのご挨拶に代えまして、「関西との出会い」、「転勤にまつわるエピソード」、「郷里との繋がり」、そして「県人会入会動機」等について記させていただきます。

私は、昭和50年に北海道帯広の大学に入学するまで、石巻で18年間を過ごしました。関西との縁は、昭和56年に大阪に本社のある食品会社へ入社して以来です。その後の転勤により、九州(福岡)や海外(アメリカ・ロサンゼルス)にも時期住んでいました。還暦を過ぎた現時点で計算すると、関西在住は通算22年となり、宮城県在住の18年を超え、私の人生で最も長い在任期間となりました。

福岡には12年居ました。その間、家内と知り合い結婚し家族ができ、家族ともども関西に戻ってきました。アメリカ転勤の際は、子供達がそれぞれ高校と大学の受験の時期に当たっていたため、単身赴任しました。

アメリカ勤務時代の零れ話として、私が出向していた食品製造会社は、ロサンゼルス近郊にカレールートラン6店舗も経営しておりました。その内の1店舗の店長が偶然にも石巻出身で、しかも私の1学年上の姉と中学校の同級生ということが、彼との会話の中で、たまたま分かりました。つくづく世間は狭いと感じたものです。

実家は現在仙台にあるため、年に1回は仙台に帰省しています。その際、必ず石巻にも足を運び、年に1回開催される高校の同窓会にも可能な限り参加し、友人との他愛のない話で盛り上がりつつ親睦を深めています。

石巻に帰った時は、必ず自分の目で復興の状況を確認することにしていました。これは震災のあった2011年から続けております。

昨年、県人会に入会させて頂いた切掛は、同じく石巻出身の花輪様の以前からのお勧めもあり、関西に居ても宮城県の復興支援はできる、との思いを強くしたからです。これから関西在住期間が長くなっても、郷里への思いは変わらないうもりです。今後とも宜しくお願いいたします。

このふるさとありて



鈴木 民二
(白石市出身)

ふるさと、白石よーあなたは、いつも温かい。ふるさと、白石よーあなたは、いつも優しい。ときに傷ついたわたしを癒してくれた。ときに疲れたわたしを励ましてくれた。

あぜみち、ぐみの木、れんげそう。白石川、蔵王山、国道四号線。どれもこれも、わたしの青春。どれもこれも、私の源流。

ふるさととは遠く離れて大きくなる。東京に住んでいたときの白石よりも、大阪に住んでいたときの白石は大きい。

ふるさととは時間とともに大きくなる。二〇代のふるさと白石よりも、四〇代の白石は大きく、六〇代に入ってから白石は更に大きい。

人生が進むにしたがい、ふるさとの恵みが大きくふくらむ。あの苦しきも、あのうれしきも。あの悲しきも、あの喜びも。みんな今日につながっていることを実感できた。

当然のことのように、著書へのサインも「このふるさと(白石)ありて、今日あり」となっていく。

ふるさと、白石よー！
あなたの温かさは何にも代えようがない。
あなたの安らぎは何にも代えようがない。
あなたがとう、ふるさと白石よー！
あなたに代わるふるさととは、どこにもない。

第32回 北東会 ゴルフコンペ開催

【日にち】
平成30年10月11日
(木)

【場所】
有馬カンツリー倶楽部(兵庫県三田市)

【参加者数】
54名

【成績】
○団体戦
優勝 秋田県
2位(同点) 宮城県
山形県
北海道

【チームメンバー】
青柳 卓也
秋山 直大
上野 旬一
鈴木 克彰
高谷 博
法島 雄勝
計6名



宮城県チームの皆さん(平成29年度)

新入会員募集

新しい会員のご紹介をお願いします
関西に新たに就職されて来阪された方、転勤で赴任された方などで、まだ当会をご存じない方が沢山おられると思います。ぜひ、会員の皆さん一人ひとりが機会あるごとに呼びかけて頂きますようお願いいたします。お気軽に事務局へご連絡くださいれば入会案内などを詳しくさせていただきます。
事務局は、大阪駅前第1ビル9階の宮城県大阪事務所内です。
どうぞお気軽にお立ち寄り下さい。
電話：06(6341)7905

お知らせ

役員を永らく担われた大谷久相談役が三月八日にご逝去されました。
京都宮城県人会小野寺剛前会長が十月七日にご逝去されました。
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



宮城県物産振興協会 大阪出張所

県産品のご購入のご相談は...
電話.06-6341-7905
FAX.06-6341-7906
〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目3-1-900
大阪駅前第一ビル9階 宮城県大阪事務所内

Akina 有限会社アキナ

www.akina-net.com
業務内容:
◎文具事務用品・日用品・家庭雑貨の卸売
◎各種企業向けに関わるOEM・販促物名入れ商品
◎社内管理システムからホームページ制作など
幅広く対応いたしておりますので、ご相談をお待ちしております
詳しくは、弊社ホームページをご覧ください
http://www.akina-net.com
関連会社:
株式会社 大 朋 (不動産管理)
代表取締役 土谷 朋 裕
取 締 役 土谷美佐江(登米市出身)
大阪市中央区安土町2-5-14 大朋安土町ビル
TEL: 06-6261-4128 E-mail: info@akina-net.com

toshin

遊技機販売 株式会社 東 信

〒536-0024
大阪市城東区中浜三丁目1番20号
TEL 06-6961-0200(代表)
FAX 06-6961-0266

流体中の除粒子・除菌、精密ろ過の様々な問題をお客様と共に解決します。

- 【生産・販売品目】
●各種フィルターハウジング設計・製作・販売
●各種カートリッジフィルター、各種バッグフィルターエレメント
●各種小型カプセルフィルター

株式会社 勝和技研

代表取締役会長 佐藤 勝 (仙台市出身)
〒550-0005 大阪市西区西本町2丁目3番6号
TEL. (06) 6535-2730(代表)
FAX. (06) 6535-2731

ふるさと

大河原町

桜の咲き誇る町 大河原町

関西宮城県人会の皆さまにおかれましては、益々ご健勝のことと心よりお喜び申し上げます。

大河原町は、宮城県南部のほぼ中央に位置し、面積は24.99km²と小さく、周辺をなだらかな丘陵(里山)に囲まれた盆地となっております。町の中央には西部から南部へ清流白石川が東流し、豊かな自然に恵まれ積雪も少ない比較的温暖な気候で、仙台市から車で約30分と交通の利便性が高く、住みよい環境が整っております。



おおがわら桜まつり



桜まつり期間中は屋形船が通航しています

白石川には、大河原町の町花である「桜」が連なっており、その長さは、上流金ヶ瀬地区から隣の柴田町船岡地区まで約8km続き、「二目千本桜」と命名されています。「二目千本桜」は、昭和62年には「宮城県新観光名所百選」、平成2年には「桜名所百選」、平成6年には「新日本街路樹百景」、平成14年には「遊歩百選」に選ばれており、町のシンボルとしてのみならず、東北の桜の名所としても知られる存在となっております。

開花の時期には毎年、町のイベントである「おおがわら桜まつり」が開催され、平成30年度は期間中に約20万人の方にご来場いただきました。

丸森町

地域資源を活かした 外国人観光客の誘客を目指して

関西宮城県人会の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

本町は、宮城県の最南端に位置し、四季が織り成す豊かな自然と歴史あふれる町です。町の北西部には東北第二の大河である阿武隈川が貫流しています。その流域や支流域にはブナの原生林等の貴重な植生群や奇岩等があり、阿武隈溪谷県立自然公園に指定されています。自然公園内には溪流沿

いの木立に囲まれた「不動尊公園キャンプ場」や舟運の名残を伝える「阿武隈ライン舟下り」、江戸時代後期から昭和初期にかけて、七代にわたり栄えた豪商の屋敷を改装した「蔵の郷土館齋理屋敷」など、多くの見所もあり長く皆様に愛されております。



宮城県南4市9町インバウンド推進宣言・協定締結式



サイクルフェスタ丸森に参加した外国人の方々

城インバウンドDMO」と連携し、外国人に好まれる気候、自然文化、食事の4つの要素を十分に活かして外国人観光客の誘客を進めていきます。同時に農家民宿などを推進し、インバウンドによる地域経済が活性化する仕組み作りにも取り組んでおります。

利府町

次の半世紀へ… 想いを新たに

関西宮城県人会の皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

昨年、利府町は昭和42年に町制を施行してから50



天然の棧橋 馬の背

を迎えました。当時の人口は7千8百人あまりでしたが、昭和60年代からの団地開発や大型ショッピングセンターを中心とした商業施設の集積、高規格道路をはじめとする

交通網の整備等により、現在では県下でも2番目に多い3万6千人を超える町として大きく発展してまいりました。

これも偏に町民はもとより、この利府をこよなく愛する多くの先人のご努力の賜物と感謝申し上げます。

50年という歴史の中で、決して忘れることのできない出来事、あの日東日本大震災です。本町でも、沿岸部の浜田・須賀地区では津波被害や地盤沈下に加え、内陸部でも建物の損壊やライフラインの寸断など甚大な被害を受けました。

全国的には、物心両

面にわたり心温まるご支援とお力添えをいただき、心から御礼申し上げます。お陰様でこの震災を機に「同報系防災行政無線の運用開始」「避難路や避難施設の整備」「災害公営住宅の整備」など復興事業も順調に進んでいるところです。

これまで諸先輩方が心血を注ぎ育ててきたこの町を、次の半世紀さらに発展させ、町民の皆様が、利府に生れたこと、住んでいることに自信と誇りを持つていただけるまちづくりに邁進してまいります。

また、2020年には東京オリンピックが開催されます。

宮城県では唯一、利府町がサッカーの会場地となっており、準々決勝までの10試合



特産の利府梨

大郷町

自然環境に恵まれた 豊穡の地おおさと

関西宮城県人会の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のことと心よりお喜び申し上げます。

本町は、宮城県のほぼ中央に位置し、百万都市仙台の近郊にある自然環境に恵まれた豊穡の地です。町の中央を吉田川が流れ、その流域に豊かな水田地帯が広がり、のどかな田園地帯を臨むことができます。「町民第一主義」をスローガンに掲げ、50年後、100年後の未来を見据えて、少年には「夢を」青年には「希望を」壮年には「活力を」老年には「生きがい」を抱けるまちづくりの創造実践に取り組んでいます。町を



豊富な特産品をご賞味ください

元気にし、町民が将来に夢や希望の持てる、そして誰もが安全安心で幸福に暮らすことができる「オリーヴン」の大郷町を目指しています。

本町は、日本を代表するブランド米である「ササニシキ」「ひとめぼれ」等の産地で、モロヘイヤ等の施設野菜り

併設の開発センターでは、味噌づくりやモロヘイヤうどんづくりなども体験できますので、帰郷の際にはぜひお立ち寄りください。

結びに、貴会



連日賑わう道の駅「おおさと」

んご等の果樹の栽培も盛んです。本町の観光拠点となっている道の駅「おおさと」には、そんな採れたての新鮮野菜、果物、それを使った特産品が

の更なるご発展と会員皆様のご多幸をお祈り申し上げますとともに、大郷町へのお越しを心よりお待ちしております。

東北物産展

【関西地区開催】情報!!

昨年と今年、関西地区で開催されました、宮城県を含む東北物産展の情報です。毎年度ほぼ同時期に開催されており、ですので、これを参考にぜひ故郷の商品をお求めになつてはいかがでしょうか。

今後の開催予定は新聞、広告等でご確認ください。

名称	場所
元気 東北物産展 【会場】阪急百貨店うめだ本店 9階催会場 【前回開催】H29.11.22 ~ H29.11.28	大阪
東北六県今物語 ~味と技めぐり~ 【会場】あべのハルカス近鉄本店ウイング館 9階催会場 【前回開催】H30.2.28 ~ H30.3.6	大阪
大東北展 【会場】大阪タカシマヤ 7階催会場 【前回開催】H30.3.7 ~ H30.3.12	大阪
宮城と山形の物産展 【会場】西武高槻店 4階催会場 【前回開催】H30.3.21 ~ H30.3.27	大阪
大東北展 【会場】京都タカシマヤ 7階催会場 【前回開催】H30.3.14 ~ H30.3.19	京都
阪神の東北6県物産展 【会場】阪神百貨店梅田本店 8階催会場 【前回開催】H30.10.18 ~ H30.10.24	大阪

55周年企画② 歴代の知事・県人会執行部・大阪事務所長 一覧 (敬称略 五十音順 H30.11現在)

名称	代	会長	県人会		副会長	宮城県大阪事務所					
			会長	副会長		名称	所長				
宮城県知事	1963 (昭和38年)	三浦義男 (第二期)	阪神地区宮城県人会	初代	平塚養助	戸谷公夫	渡辺博之	宮城県大阪事務所	伊藤賢之		
	1964 (昭和39年)	高橋進太郎		2代	佐々木清蔵	木村 盛	荒川大吾			佐々木清蔵	
	1965 (昭和40年)									筑田勇弥	
	1966 (昭和41年)									東海林 栄	
	1967 (昭和42年)									村上武	
	1968 (昭和43年)									荒川大吾	
	1969 (昭和44年)	山本壮一郎 (第一期)		3代	木村 盛	荒川大吾	佐藤清康			戸部一彦	戸部七郎
	1970 (昭和45年)										三河通宏
	1971 (昭和46年)										三河通宏
	1972 (昭和47年)										三河通宏
	1973 (昭和48年)	山本壮一郎 (第二期)		4代	荒川大吾	伊藤睦雄	大谷 久			松村信子	郷古 勲
	1974 (昭和49年)										佐藤 勝
	1975 (昭和50年)										伊藤睦雄
	1976 (昭和51年)	山本壮一郎 (第三期)		5代	三河通宏	伊藤睦雄	大谷 久			松村信子	蘇武哲雄
	1977 (昭和52年)										佐藤 勝
1978 (昭和53年)	山本壮一郎 (第四期)	6代	佐藤 勝	辻 貴	鈴木民二	高橋俊雄	郷古 勲				
1979 (昭和54年)							佐藤 勝				
1980 (昭和55年)	山本壮一郎 (第五期)	7代	高橋郁夫	小林正義	土谷美佐江	花輪敬子	佐藤 勝				
1981 (昭和56年)							高橋郁夫				
1982 (昭和57年)	山本壮一郎 (第六期)	8代	佐藤 勝	小林正義	土谷美佐江	花輪敬子	高橋郁夫				
1983 (昭和58年)							佐藤 勝				
1984 (昭和59年)	山本壮一郎 (第七期)	9代	佐藤 勝	小林正義	土谷美佐江	花輪敬子	高橋郁夫				
1985 (昭和60年)							佐藤 勝				
1986 (昭和61年)	山本壮一郎 (第八期)	10代	佐藤 勝	小林正義	土谷美佐江	花輪敬子	高橋郁夫				
1987 (昭和62年)							佐藤 勝				
1988 (昭和63年)	山本壮一郎 (第九期)	11代	佐藤 勝	小林正義	土谷美佐江	花輪敬子	高橋郁夫				
1989 (昭和64年)							佐藤 勝				
1990 (平成2年)	山本壮一郎 (第十期)	12代	佐藤 勝	小林正義	土谷美佐江	花輪敬子	高橋郁夫				
1991 (平成3年)							佐藤 勝				
1992 (平成4年)	山本壮一郎 (第十一期)	13代	佐藤 勝	小林正義	土谷美佐江	花輪敬子	高橋郁夫				
1993 (平成5年)							佐藤 勝				
1994 (平成6年)	山本壮一郎 (第十二期)	14代	佐藤 勝	小林正義	土谷美佐江	花輪敬子	高橋郁夫				
1995 (平成7年)							佐藤 勝				
1996 (平成8年)	山本壮一郎 (第十三期)	15代	佐藤 勝	小林正義	土谷美佐江	花輪敬子	高橋郁夫				
1997 (平成9年)							佐藤 勝				
1998 (平成10年)	山本壮一郎 (第十四期)	16代	佐藤 勝	小林正義	土谷美佐江	花輪敬子	高橋郁夫				
1999 (平成11年)							佐藤 勝				
2000 (平成12年)	山本壮一郎 (第十五期)	17代	佐藤 勝	小林正義	土谷美佐江	花輪敬子	高橋郁夫				
2001 (平成13年)							佐藤 勝				
2002 (平成14年)	山本壮一郎 (第十六期)	18代	佐藤 勝	小林正義	土谷美佐江	花輪敬子	高橋郁夫				
2003 (平成15年)							佐藤 勝				
2004 (平成16年)	山本壮一郎 (第十七期)	19代	佐藤 勝	小林正義	土谷美佐江	花輪敬子	高橋郁夫				
2005 (平成17年)							佐藤 勝				
2006 (平成18年)	山本壮一郎 (第十八期)	20代	佐藤 勝	小林正義	土谷美佐江	花輪敬子	高橋郁夫				
2007 (平成19年)							佐藤 勝				
2008 (平成20年)	山本壮一郎 (第十九期)	21代	佐藤 勝	小林正義	土谷美佐江	花輪敬子	高橋郁夫				
2009 (平成21年)							佐藤 勝				
2010 (平成22年)	山本壮一郎 (第二十期)	22代	佐藤 勝	小林正義	土谷美佐江	花輪敬子	高橋郁夫				
2011 (平成23年)							佐藤 勝				
2012 (平成24年)	山本壮一郎 (第二十一期)	23代	佐藤 勝	小林正義	土谷美佐江	花輪敬子	高橋郁夫				
2013 (平成25年)							佐藤 勝				
2014 (平成26年)	山本壮一郎 (第二十二期)	24代	佐藤 勝	小林正義	土谷美佐江	花輪敬子	高橋郁夫				
2015 (平成27年)							佐藤 勝				
2016 (平成28年)	山本壮一郎 (第二十三期)	25代	佐藤 勝	小林正義	土谷美佐江	花輪敬子	高橋郁夫				
2017 (平成29年)							佐藤 勝				
2018 (平成30年)	山本壮一郎 (第二十四期)	26代	佐藤 勝	小林正義	土谷美佐江	花輪敬子	高橋郁夫				

4月に大阪事務所へ異動して参りました及川と申します。石巻市の出身です。前任地の東部地方振興事務所では、宮城県多くの観光客を呼び込むため、インバンド(外国人観光客案内ガイド)の育成や地元産産物を活かしたモーターツアーの実施など、観光振興に取り組んでおりました。

この半年間で数々の思い出深い出来事がありました。何と云っても忘れられないのが6月18日に発生した大震災です。大震災の記憶が蘇りました。当時、私は県庁で全国から送られてくる燃料等支援物資の受付を担当していましたが、関西の方々から頂いた多くのご支援が、とりわけ心のこもったものであったことを今でも思い出します。

今後は、私たちが恩返しをする番です。宮城県や県内の各自治体は、発生直後から被災された市町に職員を派遣し、復旧・復興に向けたアドバイス等を行っております。新

宮城県大阪事務所所長代理 及川 智広 (関西宮城県人会事務局長)

生じた大阪府北部を震源とする地震と、6月下旬7月初旬に西日本の広い範囲で発生した豪雨です。被害に遭われた皆様には心よりお見舞いを申し上げます。

大規模災害を目の当たりにし、7年半前の東日本大震災の記憶が蘇りました。被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

宮城県大阪事務所職員の紹介

平成23年3月11日の東日本大震災の発生から特に多くの御寄附をいただき、平成30年3月31日までの間に、5,659件、392,063,652円の御寄附をいただきました。

皆さまの温かい御支援に心から感謝申し上げます。

なお、県外にお住まいで、1回につき3万円以上の御寄附をいただいた方には、御寄附のお礼として宮城県の特産品を贈呈しています。

詳しくは宮城県総務部税務課のホームページをご覧ください。

「ふるさと納税」ありがとうございました。これからもよろしくお願ひします。

寄付金の贈呈 村井知事と佐藤会長(平成30年7月23日 宮城県庁)

結婚相談所 Marry Duo

【大阪相談室】
大阪市中央区南船場4丁目10-5
南船場 SOHO ビル702
TEL: 090-8798-4573

【奈良相談室】
天理市柳本町 2150-5
TEL・FAX: 0743-85-4370

E-mail: marry@duo-mail.jp
URL: marriage-en.jp

お気軽にお問合せください

同窓会・OB会プラン

JR大阪駅直結

全プランご利用時間 3時間

お得な! 曜日割引
月~水曜日のご利用または日・祝日の17時以降のご利用が ¥1,000割引

2019.3.31(日)まで

Aプラン お一人様 ¥6,300
Bプラン お一人様 ¥7,300
Cプラン お一人様 ¥8,300
フリードリンク ¥2,200

ご予約・お問い合わせは、ホテルグランヴィア大阪 セールズ課まで TEL.06-6347-1431(直通)

ホテルグランヴィア大阪

花は咲く 蔵の華純米吟醸

宮城県産酒造好適米「蔵の華」を使用した純米吟醸酒です。

浦霞醸造元 株式会社佐浦 宮城県塩竈市本町2-19

http://www.urakasumi.com/

大阪一ノ蔵を 楽しむ会開催決定

2019年4月17日
ホテル阪急インターナショナル
お一人様 5,400円(税込)
立食形式・完全予約制

<お問い合わせ>

TEL: 0229-55-3322(代)
E-mail: sake@ichinokura.co.jp

甲子園観戦記

夏

第100回全国高等学校野球選手権記念大会



暑さ対策は万全



観客席も真剣



好カードに甲子園は超満員

今年の宮城県代表は県大会で古川工業に7対0の完封で勝利して2年連続27回目の甲子園出場となった仙台育英学園高等学校。

浦和学院とは5年前の夏の大会1回戦で対戦しており、その時は仙台育英が11対10でサヨナラ勝ちをして浦和学院の春夏連覇を阻止している。今回の対戦も期待が広がります。

8月12日の第二試合。強豪同士の対決

は一回の表、仙台育英の先発田中君が浦和学院の佐野君に二塁打を打たれ2点を許すと、三回に2点、八回にも2点を取られてしまいました。

仙台育英は一回の裏の一死、ランナー一塁、三塁のチャンスを生かせず、らしくない守備の乱れもあり失点を重ね、二回以降は相手の投手陣に全く手が出ず残念な完封負けとなり、夏の大会としては17年ぶりの初戦敗退と

なっていました。たいへん残念な結果となりましたが、次は春の大会を目指して甲子園に戻ってきて欲しいと思います。

日焼けの痕を眺めながら甲子園を振り返る…
船石渉(山元町出身)

浦和学院(埼玉)	2	0	0	0	2	3	9
仙台育英(宮城)	0	0	0	0	0	0	0

同窓会各事務局紹介 (順不同)

宮城県仙台第二高等学校同窓会 関西北陵会

連絡先 〒564-0041
吹田市泉町2-32-30-301
小松 寛明
TEL. 06-6318-6265

東北学院同窓会 近畿支部

支部長 国吉 毅
事務局 戸田 康子
連絡先 〒569-1124
高槻市南芥川町23-5-708
TEL. 090-4270-3169

佐沼高校関西同窓会

会長 高橋 正義
事務局 畠山 量
連絡先 〒583-0083
大阪府藤井寺市小山7-22-8
畠山方
TEL. 072-955-3166

古川高等学校同窓会 関西螢雪会

会長 高橋 達也
副会長 松浦 清
事務局 佐藤 文博
連絡先 〒651-1132
神戸市北区南五葉3-5-18
TEL. 080-1406-5841

仙台第一高等学校 同窓会 関西茶畑会

会長 阿部 忠
幹事長 佐藤 裕之
連絡先 〒619-1222
京都府相楽郡和東町
阿部 忠
TEL. 0774-78-4235

石巻高等学校関西鰯陵同窓会

支部長 内海 秀夫
事務局長 加藤 憲雄
連絡先 〒567-0031
茨木市春日5-2-25
TEL. 072-624-1548

東北高等学校同窓会 関西支部

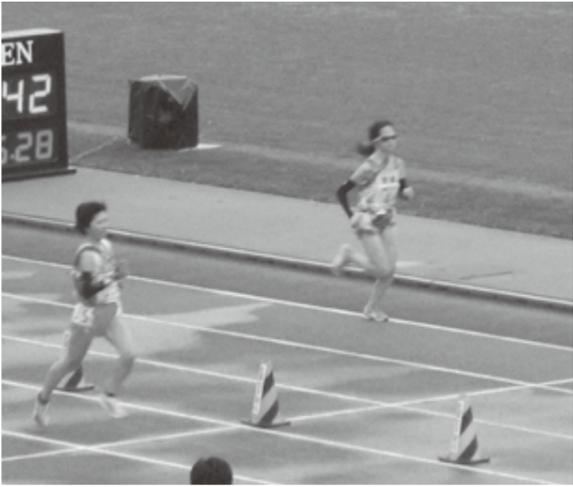
支部長 小浦 幸一
副支部長 藤森 伸知
副支部長 金子 誠一
連絡先 〒593-8324
堺市西区鳳東町7-750-12
小浦 幸一
TEL. 090-1143-1412

宮城県第一高等学校同窓会 (旧宮城一女) 関西支部

支部長 小枝指 恵子
連絡先 〒615-8145
京都市西京区樫原角田町1-31
TEL. 075-391-9083

第36回 全国都道府県対抗

女子駅伝大会応援記



宮城県代表選手のゴール

1月14日京都市にて行われた皇后盃全国都道府県対抗女子駅伝を宮城県人会の方々とともに観戦して参りました。テレビで観戦した前回大会は大雪が印象的でしたが、本大会当日は好天に恵まれました。

大会の大きな魅力は、様々な年代の選手たちの走りを見られることです。今年は一体どのようなドラマが待ち受けているのか、期待で気分も徐々に高揚していききました。新年のお祝いと称し、杯入った頃に、いよいよ選手スタート。地元の希望を背負い、力一杯駆け抜ける選手姿を見て応援にも自然と熱が入ります。

ところで私事ではありますが、4歳下の妹が13年前の23回大会に高校生枠の代表選手として本大会に参加しました。結果は補欠となり出場の夢は叶いませんでしたが、当時の県人会の方々と温かい激励があつたことを伺っておりました。時が経ち、県人会員として現地の若い選手たちを目の前にし、不思議な縁を感じながら応援を送らせていただきました。

結果は見事15位でゴールイン。懸命に襷を前へと繋ぎ、前回より順位を10位上げた功績は東日本大震災から1歩ずつ前進する地元復興の姿と重なりました。次回はさらなる進化により入賞以上を期待しております。

代表選手、監督、スタッフの方々大変お疲れ様でした。来年も是非応援に駆けつけたいと思います。高橋修一(石巻市出身)

新入会員紹介

前回総会以降に入会された新会員をご紹介します。どうぞよろしくお願いいたします。(敬称略)

氏名 (出身市町村 または 都道府県) (五十音順)

- | | | |
|-----------------|-----------------|----------------|
| 小林 幸子
(家族会員) | 細目 哲男
(仙台市) | 渡邊 一宏
(福島県) |
| 津幡 大輔
(仙台市) | 本間 和枝
(気仙沼市) | |
| 中村 昭博
(岩手県) | 山田 昭
(亶理町) | |



寒さに負けず元気に応援



無限への軌跡 制作者 翁 ひろみ

スケートの渡来は明治以降日本各地へあつたが、ここ五色沼では明治23年頃から外国人達が滑り始め30年頃には米国人デブソンが子供達にフィギュアスケートを教え、42年頃には二高生がドイツ語教師ウィルヘルムにフィギュアスケートの基本を習い後輩への普及に務め、その後、遠く諏訪湖にまで行ってフィギュアスケートの基本を伝えた。後に彼等は日本スケート界の功労者と云われた。昭和6年には第2回全日本選手権大会フィギュア競技が開かれている。(碑文からの引用)

日本フィギュアスケート発祥の地

ふるさとの話題

会務日誌

平成三十一年度 29・11(30・10)

- 【平成二十九年】
- 11・1 会報第53号発行
- 11・8 平成29年度会計監査 於 宮城県大阪事務所
- 11・11 第1回役員会 於 ホテルグランヴィア大阪
- 11・11 平成30年度総会・懇親会 於 ホテルグランヴィア大阪(65名参加)
- 6・8 第2回執行部会 於 宮城県大阪事務所
- 6・10 京都宮城県人会総会・懇親会 於 ANAクラウンプラザホテル京都(佐藤会長・花輪副会長出席)
- 7・5 第3回執行部会 於 宮城県大阪事務所
- 7・19 第3回役員会 於 神仙閣大阪店
- 8・8 第100回全国高等学校野球選手権記念大会出場校(仙台育英学園高等学校)選手激励 於 ホテル新大阪
- 8・12 第100回全国高等学校野球選手権記念大会出場校2回戦 応援
- 9・13 第4回執行部会 於 宮城県大阪事務所
- 9・16 事業部会及び婦人部会合同日帰り旅行会 於 彦根城(30名参加)
- 10・20 堺・仙台すずめ踊り交流会2018 於 ホテルアゴラリ1ジェンシー堺(佐藤会長出席)
- 10・24 第5回執行部会 於 宮城県大阪事務所

編集後記

宮城県庁の各課、ふるさとだよりをご寄稿頂いた各市町村並びに、広告協賛及び、総会記念協賛品の素晴らしい企業各位また、随想等の素晴らしい原稿を頂いた会員各位の皆様、厚くお礼を申し上げます。

「郷愁」と云う言葉がございませぬ。古里から出る事のない人には、その街は懐かしい故郷ではなく、故郷から離れて暮らしている人が、離れている所から久しぶりに故郷をたずねて「懐かしい」と思うわけですね。今までは私七夕のように「毎年の総会」で古里宮城を懐かしんでおりましたが、会報部会長を拝命し、沢山の宮城県出身者の方またゆかりのある方々と接する機会が増し、私自身のふるさととは、とても身近に感じられております。

昨年は、第五十五回総会を終え、また、本年は当会創立五十五周年記念総会の開催に関わる事の嬉しさ、また長きに渡ってご尽力頂き支援いただいた関係各位へ敬意と宮城県の歴史の思いを大切に、これから皆様と共に熱慮を重ね長く継承できる会報紙を起案して参りたいと思っておりますので今後とも宜しくお願いいたします。

末尾になりましたが、本号発刊にあたりご尽力頂きました関係各位の皆様にお礼申し上げます。会員皆様、関係各位の益々のご健勝とご活躍を祈念致します。

なお、会報誌についてご意見やご感想がございましたら事務局までご報告下さい。

会報部会長 土谷美佐江

だいすき 宮城の ひとめぼれ。

炊きあがったときの、まばゆいほどの色つやに
「ひとめぼれ」と名づけられたお米は、
宮城で生まれ育ち、宮城を代表する味になりました。
ふっくらとした、ひと粒、ひと粒に
しっかり旨み、甘み、香りがある、もちり。
これさえあれば、とみんなが喜ぶお米です。

宮城のお米
ひとめぼれ

宮城米マーケティング推進機構

(宮城県農林水産部食産業振興課内)

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3丁目8-1 □TEL.022-211-2815 □FAX.022-211-2819
□<http://www.foodkingdom-miyagi.jp/miyagimai/>